

既往研究から見たコミュニティ施設の「再編・整備・複合」に向けた研究課題について
都市部におけるコミュニティ施設に関する基礎的研究

Analysis on the trends in past paper related to “Reorganization, Upgrading and Complex”
A Basic study on community facilities in urban Area

○劉樹昆¹, 矢野裕芳², 渡辺富雄³
*Jukon Ryu, Hiroyosi Yano, Tomio Watanabe

In this report, we investigated the past paper on community facilities. First, using CiNii, it was investigated by researchers name as keywords for all past paper on community facilities. It was examined the classified transition from the point of view of research. Then, we discussed trends and future challenges of the

1. 背景と目的

コミュニティ施設はもともと身近な公共施設であり、地域の実情に応じた要求機能が整備されなければならない。近年、こうした施設は老朽化や行政の予算削減による複合化、住民ニーズとの不一致による機能変更、管理運営方式の変更などに伴う施設側の更新が求められるようになってきている。また、一方で市街地再開発や、住宅市街地総合整備事業などの都市再開発事業が推し進められる中で、都市部の住宅地区においては住民の転入出が著しく流動的な住み方をする人たちが見られるようになってきている。本研究ではこうした新旧住民が混住化する現状を踏まえて、住民のニーズに応えるべくコミュニティ施設の再編や整備に係る既往研究をもとに今後の課題について考察する。

2. 調査対象及び方法

コミュニティ施設に係る研究報告を CiNii より索引し、得られた既往研究をもとに、コミュニティ施設の基礎調査、及び今後のコミュニティ施設の再編に向けての課題を探る。

3. 調査結果

Cinii より日本建築学会計画系論文集や大学紀要などから 231 事例^{*}のコミュニティ施設に関する既往研究を得ることができた。

4. 考察

① 全体の事例を通して

調査した事例をカテゴライズすることで「施設研究」「利用に関して」「活動」「再編・整備」「機能」「避難」「評価」「その他」の9つの大カテゴリーを得た(重複あり)。そして、それらに続いて中・小カテゴリーを得た(表2)。また、231 事例のうち「施設研究」「機能」「利用に関して」「整備・再編」「活動」「避難」「評価」「その他」の順で事例数が多いことが分かった(図1)。そして、これらを年代別にみても各カテゴリーで「1980年～」と「1995年～」で研究が活発になっていることがわかる(図2)。

② 「1980年～」と「1995年～」における既往研究の比較

図3は「1980年～」と「1995年～」の二つの年代の既往研究における事例数の増減についてまとめたものである。「1995年～」の方が既往研究の事例数が増えていることがわかる。

Table 1. Classification of 231 papers view point from research

大 中 カテゴリー	施設研究										利用方法				活動内容				整備・再編		機能																											
	事例研究										管理・運営・利用状況	ネット	交通手段	利用配置	S・B・形成	コミュニティの構造	高齢者	盲ろう	国際交流	住民意識	整備	再編	複合化	諸室・機能																								
	コミュニティ施設	学童保育施設	指定管理者	児童館	農村地域	都市型	地域性	施設選択	ネットワーク	利用配置														S・B・形成	コミュニティの構造	高齢者	盲ろう	国際交流	住民意識	整備	再編	複合化	オープンスペース	コンピュータースペース	ロビー・空間	屋外スペース	学習室	機能複合スペース	機能分析	メディア	大集会所	地域差による違い	駐車スペース	調理事室	和室	室構成	機能変更	取容人数
事例数	16	4	15	1	4	1	4	18	5	14	4	6	1	8	16	2	8	6	2	1	1	10	11	19	15	9	2	4	3	2	3	3	6	1	3	1	1	1	1	2	8	2	1	2	2	7	4	4
	68										51				29				45		59																											

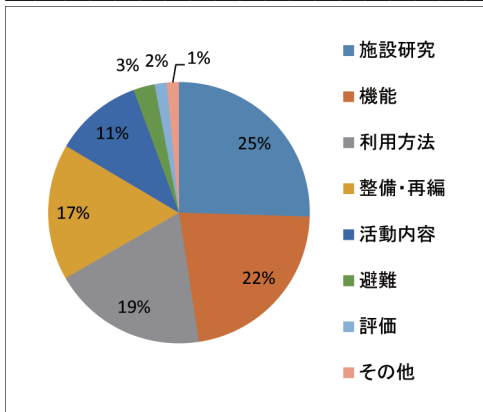


Fig 1. Proportion of papers view point from research

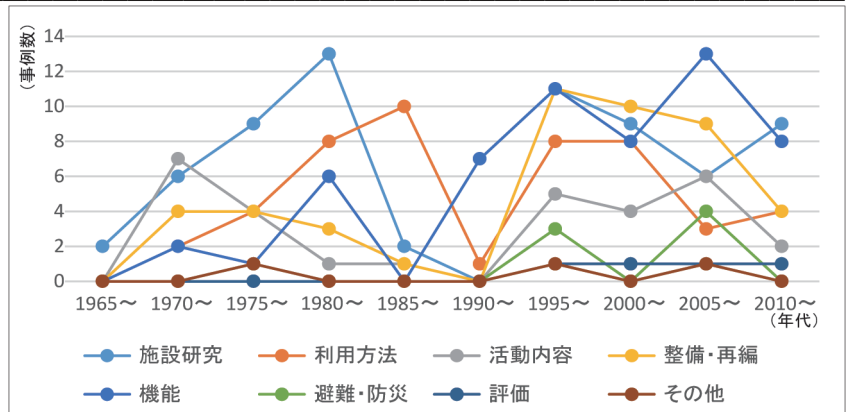


Fig 2. The number and the transition of the paper as viewed from the research viewpoint

1 日大理工・院(前)・建築
2 日大理工・客員研究員・建築
3 日大理工・教員・建築

Graduate Student, Dept. of Arch., CST, Nihon-U
Senior Visiting Researcher, Dept. of Arch., CST, Nihon-U
Dept. of Arch., CST, Nihon-U

とがわかる。そのため、「1980年～」よりもコミュニティ施設の研究が盛んになっているといえよう。また、今まで盛んに研究されていた「都市型」「配置」のカテゴリーが減少し、「活動」、「再編・整備」、「機能」、「避難」などの項目の事例数が明らかに増加している。このことから都市部における新たな施設計画よりも、既存の施設における住民の活動や諸室などの建築的な機能に着目している。また、「再編・整備」の項目が増えていることから既存の施設をよりよく利用するための研究が多くなっているといえよう。

③ 施設の再編・整備・複合化について

図3より「1995年～」から「2005年～」までの期間で「再編」・「整備」・「複合化」について調査した既往研究は37事例あり、近年研究者の多くが既存施設の更新に関して関心が強いことが分かる。また、図4より2000年から施設再編に関する研究に関心が強くなってきていることがいえよう。

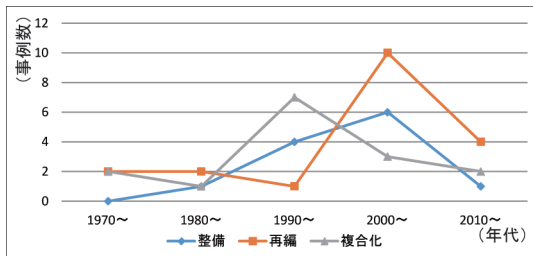


Fig 4 The number and the transition of the paper of “Reorganization, Upgrading and Complex” as viewed from the research viewpoint

- 以下に着目する文献の既往研究に触れる。
- (a) 「コミュニティ施設の利用実態と住民による評価及び、コミュニティ施設に対する住民の要求——コミュニティ施設の利用状況と整備課題に関する研究 その1,2」
⇒居住者を対象にコミュニティ施設の利用状況や施設への要求に関するアンケート調査を行ったものである。
 - (b) 「都市部におけるコミュニティ施設の実態と再編に関する研究——東京都区部及び葛飾区を対象として」
⇒施設の規模や近隣施設までの平均距離、延床面積、利用者数、室利用率などから施設の利用圏域を想定し、適正な施設数や過不足について研究したものである。
 - (c) 「人口急増地における地域集会施設形成及び、人口急増地における地域集会施設の発生——最小単位圏域の集会施設に関する研究その2,3」
⇒施設の最小単位圏域を社会的なコミュニティという住民同士のつながりによって決定づけるものとしアンケート調査したものである。
 - (d) 「集会施設の圏域と地域的な性格について——空間的地域的性格に関する研究—1」
⇒施設利用とコミュニティ意識との相互関係をハガキアンケートによって調査し、現象的に把握したものである。

5. まとめ

本研究ではCiNiiによる既往研究の基礎調査によって、コミュニティ施設に係る研究がどのような傾向を示すのか分かった。近年では1995年前後からコミュニティ施設の研究が盛んになり、住民の施設へのニーズの多様化により既存施設の活動内容や室構成の把握、そして整備や再編について多くの研究が見られた。また、今後の課題として(a)～(d)より地域集会施設の利用圏域が一概に建築の機能面やアクセスの利便性だけで決まるものではなく、住民のコミュニティ意識や地域に対する意識の違いによって利用状況に変化がみられることが分かった。しかし、既往研究ではこうした文化的側面の属性を持った人々に対して行った施設再編へ向けてのニーズ調査などがみられなかった。

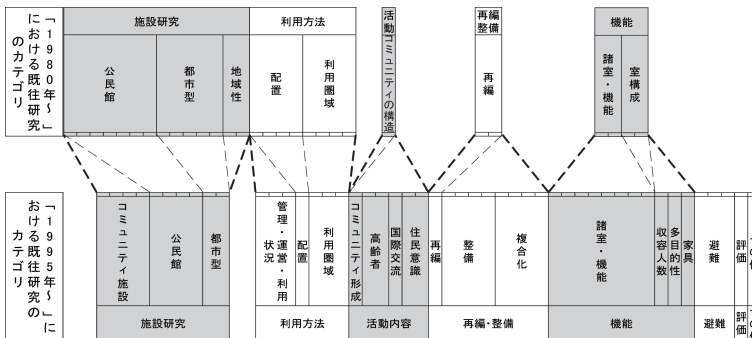


Fig 3. Comparison of the category item of "1980" and "1995s"

Table 3. A list of the paper of “Reorganization, Upgrading”

年/月論文タイトル
1977/05コミュニティ施設の再編成に関する研究 地域活動に関する調査研究(建築計画)
1977/10コミュニティ施設の再編成に関する研究 既成市街地における地域活動に関する調査
1978/09児童館 児童館と学童保育所の併設に関する問題(1) 建築計画
1978/09児童館 児童館と学童保育所の併設に関する問題(2) 建築計画
1981/08公民館建設の動向について その2 面積規模・室構成・複合化傾向
1982/03北九州市における公民館の研究 その2 建て替え・増築における成長変化について(建築計画)
1982/03北九州市における公民館の研究 その3 建て替えにともなう名称・室構成変化について(建築計画)
1985/09地域集会施設構成の計画的課題 その3 段階的整備方式
1995/08防災センターを併設したコミュニティセンターの施設機能 仙台市における事例研究
1996/07コミュニティ施設における複合化に関する研究 横浜地区センターの事例
1996/07コミュニティ施設に設置された室の変更 横浜地区センターの事例
1996/07児童施設と老人施設の複合化事例にみる「交流の場」に関する研究
1997/07大規模複合公共施設にみる施設内オープンスペース
1997/09浜市地区センター整備計画の変遷 コミュニティセンター計画に関する研究(1)
1998/07東京23区における児童館の整備状況 児童館の複合化に関する研究
1998/08川崎市にみる地域構造の最小単位について 最小単位地域における拠点施設整備に関する研究(その4)
1998/09コミュニティ施設の利用状況に関する調査 地方都市の都市建築・埼玉県寄居町(その2)都市型建築・施設複合)
1998/09施設内における行政・民間機能のゾーニングについて 公共施設の複合大規模化に関する研究その1
1999/09地域集会施設配置の最小単位について 都市居住地域における地域的拠点施設整備に関する基礎的研究 1
2001/03広域的再編に向けたGISデータベース構築(鹿児島県の事例) 地域コミュニティ施設の変容と利用運営の広域的再編に関する研究(建築計画)
2001/11広域的再編に向けた地域コミュニティ施設のGISデータベース構築
2002/03福祉施設群の広域的再編による利用者の利便性の変化-考察
2002/06コミュニティ施設の再編による利便性の変化に関する考察その1 施設再編ルールの設定
2002/06コミュニティ施設の再編による利便性の変化に関する考察その2 施設再編による利便性の変化
2002/11コミュニティ施設の再編による利便性の変化に関する考察
2003/07地域施設再編に係る公共性の構成機能と多様性
2003/08都市部地区における地域集会施設の整備状況(公民館・集会所 建築計画)
2004/08コミュニティ施設の利用実態と住民による評価 コミュニティ施設の利用状況と整備課題に関する研究 その1(公民館・コミュニティ施設 建築計画)
2004/08コミュニティ施設に対する住民の要求 コミュニティ施設の利用状況と整備課題に関する研究 その2(公民館・コミュニティ施設 建築計画)
2005/07社会教育法改正に伴う公民館の変容と用途変更に関する研究(公民館・集会所 建築計画)
2006/07合併に伴う社会教育施設の整備方法について 北海道道庁市の事例報告(景観・教育施設等 講演研究論文・計画技術報告・研究委員会報告)
2006/09横浜市地区センターの複合化事例にみる共用スペースの実態について コミュニティ施設のオープン化に関する研究1(コミュニティ施設 建築計画)
2006/09東京都における総合型地域スポーツクラブの活動状況と施設利用 地域におけるスポーツ施設の整備に関する研究その2(スポーツ・レクリエーション施設 建築計画)
2008/04都市部公民館の変遷からみたコミュニティ基幹施設の整備過程 北九州市八幡東区における60年間の事例分析
2008/05津市における公民館の独立館並立方式に関する考察
2008/09人口減少と市町村合併に伴うコミュニティ施設再編のための指標抽出(その1)(公共施設 建築計画)
2008/09人口減少と市町村合併に伴うコミュニティ施設再編のための指標抽出(その2)(公共施設 建築計画)
2009/02コミュニティ施設の複合化事例にみる共用スペースの構成 横浜地区センターを対象として(建築計画)
2010/09指定管理者からみる複合コミュニティ施設の業務範囲とオープン化に寄与する要因
2012/03地方都市における地域コミュニティ施設の再編と機能変容に関する研究(建築計画)
2013/03地方都市における地域コミュニティ施設の併用利用に関する研究(建築計画)
2013/03平成の市町村合併における地域施設整備に関する研究 八代市、天草市、玉名市を事例として(建築計画)
2015/09 1990年代以降の公共複合施設における機能変更の理由と空間変容の特徴 公共複合施設の運用段階における機能変更に関する検証研究 その2
2015/09 1990年代以降の公共複合施設における機能変更の理由と空間変容の特徴 公共複合施設の運用段階における機能変更に関する研究 その1
2015/09都市部におけるコミュニティ施設の実態と再編に関する研究 東京都区部及び葛飾区を対象として

参考文献 ※CiNiiでまず「コミュニティ施設」をキーワードに索引し、そこで得られた26名の研究者らのコミュニティ施設に係る既往研究をもれなく抜粋した結果231事例となった。

[1] 文 書賢, 他: 「既往研究から見たプラットフォームの利用環境改善のための研究課題」日本建築学会学術講演梗概集, 533-534, 2012-09-12

[2] 三平 文太郎, 他: 「コミュニティ施設の利用実態と住民による評価及び、コミュニティ施設に対する住民の要求コミュニティ施設の利用状況と整備課題に関する研究 その1,2」 日本建築学会大会学術講演梗概集, 151-154, 2004-07-31

[3] 滝山 徹, 他: 「コミュニティ施設に対する住民の要求コミュニティ施設の利用状況と整備課題に関する研究 その2」 日本建築学会大会学術講演梗概集, 153-154, 2004-07-31

[4] 布施 奈津美, 他: 「都市部におけるコミュニティ施設の実態と再編に関する研究——東京都区部及び葛飾区を対象として」日本建築学会学術講演梗概集, 429-430, 2015-9

[5] 藤 繁和, 他: 「人口急増地における地域集会施設形成——最小単位圏域の集会施設に関する研究その2」日本建築学会関東支部報告書, 計画系 (67), 189-192, 1997-02-28

[6] 藤 繁和, 他: 「人口急増地における地域集会施設の発生——最小単位圏域の集会施設に関する研究その3」日本建築学会学術講演梗概集, 429-430, 1997-07-30

[7] 高橋 恒, 他: 「集会施設の圏域と地域的な性格について——空間的地域的性格に関する研究—1」 日本建築学会計画系論文報告集 (368), 126-137, 1986-10-30